

コラム

日本医学図書館協会（JMLA）協会賞受賞報告

さやま
佐山 のの

（信濃町メディアセンター）

慶應義塾大学病院（以下「慶應病院」とする）のWebコンテンツKOMPAS¹⁾の取り組みが2024年度日本医学図書館協会（JMLA）協会賞を受賞した。1972（昭和47）年に医学情報センターとして「医学図書総合目録の編成と検索」が受賞して以来、2度目となった。今回の受賞根拠は『医学図書館』掲載の「医学図書館による医療活動支援：慶應義塾大学信濃町メディアセンターを例として」²⁾と『MediaNet』掲載の「信濃町メディアセンターの社会貢献：すべての人に健康と福祉を」³⁾の2本の記事である。

KOMPASとは、慶應病院の医師・医療専門家が病気や検査、薬など様々なトピックを一般の方向けにわかりやすく解説した、オリジナルの医療・健康情報サイトである。「病気を知る」のほか、6種類およそ900件の記事で構成されている。2024年の年間ページビュー数は670万にのぼり、主に患者さん向けのWebコンテンツとして高く評価されている。

信濃町メディアセンターは「健康情報ひろば・KOMPAS運営委員会」および「KOMPAS編集委員会」の事務局として、月ごとの新規記事掲載の続きと校正、記事の定期改訂の計画や実施、記事内

のイラストの転載許諾対応など、KOMPASの運営の一部を公開当初から担ってきた。しかし当然のことながら、記事の執筆や改訂には慶應病院の多くの医師・医療専門家が関わってきた。また、記事の執筆依頼先も教員から構成される編集委員会で決定している。多忙な中、執筆や改訂に真摯に取り組んでくださった慶應病院のスタッフの尽力があったからこそ、2009年1月に慶應病院内の「健康情報ひろば」で限定公開してから今日まで運用を続けることができ、今回の受賞に至った。

ちなみに、KOMPASは運用開始から10年以上が経過し、スマートフォンへの対応など時代に即した改修が求められていたところ、2024年度慶應義塾医療環境整備資金の採択を受け、2025年3月に新しいWebサイトを公開した。このリニューアルによって操作性や視認性が改善されるとともに、同時にリニューアルを行った慶應病院のWebサイトと一体感のあるデザインが実現した。さらに、同サイトではKOMPASが以前よりも大きく取り上げられている。

今後もKOMPASを通した慶應病院による質の高い医療・健康情報の提供に、事務局として責任をもって取り組んでいきたい。

参考文献

- 1) “KOMPAS：慶應義塾大学病院医療・健康情報サイト”。
<https://kompas.hosp.keio.ac.jp/>.
- 2) 佐山のの. 医学図書館による医療活動支援：慶應義塾大学信濃町メディアセンターを例として. 医学図書館. 2024, vol. 71, no. 2, p. 95-98.
- 3) 遠藤泉, 西崎亜砂子, 佐山のの. 信濃町メディアセンターの社会貢献：すべての人に健康と福祉を. MediaNet. 2023, no. 30, p. 28-32.



図1 授賞式の様子